

稚内市大沼野鳥観察館指定管理者の業務仕様書

稚内市大沼野鳥観察館の指定管理者が行う業務の内容及びその範囲等は、この仕様書による。

第1 趣旨

本仕様書は、稚内市大沼野鳥観察館の指定管理者が行う業務の内容及び履行方法について定めることを目的とする。

第2 管理運営に関する基本的な考え方

稚内市大沼野鳥観察館の管理運営にあたっては、公の施設であることを常に念頭におき、良好な維持管理のもとで経費の節減に努め、特定の団体等に有利あるいは不利になることのないよう公平な運営を心がけ、野鳥観察を通じた自然学習の場を求める利用者の利便に供することを基本とする。

第3 施設の概要

管理運営の対象となる施設の名称、場所、規模及び内容は、次のとおりとする。

- (1) 名 称 稚内市大沼野鳥観察館
- (2) 場 所 稚内市大字声問村字声問原野
- (3) 規 模 敷地面積 1.3 ha
延床面積 159.4 m²
建物構造 木造平屋建てテラス付
- (4) 内 容 野鳥観察館、休憩室、展示コーナー、トイレ等
駐車場（乗用車72台、バス2台）
芝生広場 14,000 m²

第4 施設の開館期間及び利用時間

施設の開館期間（以下「開館期間」という。）及び利用時間は、次のとおりとする。ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て、これを変更し、又は臨時に開館若しくは休館することができる。

- (1) 開館期間 1月29日から2月末日まで及び
3月25日から11月25日まで
- (2) 利用時間 午前9時から午後5時まで

第5 指定期間

指定管理者が管理を行う期間は、令和4年4月1日から令和9年3月31日までとする。

る。

第6 法令等の遵守

施設の管理運営にあたっては、本仕様書のほか、次に掲げる法令等に基づかなければならない。

- (1) 地方自治法
- (2) 稚内市大沼野鳥観察館条例
- (3) 稚内市大沼野鳥観察館条例施行規則
- (4) 稚内市大沼野鳥観察館に関して稚内市が定める要綱・要領等
- (5) 北海道自然環境等保全条例（昭和48年条例第64号）
- (6) その他の関係法令

第7 業務の内容

1 管理・運營業務の内容は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 施設の開閉に関すること
 - ア 日常の利用時間に支障を来すことのないよう開閉を行う。
 - イ 閉館（11月26日～1月28日及び3月1日～3月24日）前に、不審者の進入防止に配慮した準備を行うこと。
- (2) 施設等の維持管理に関すること
 - ア 別紙1に掲げる備品並びに別紙2及び3に掲げる図書の維持管理を行う。
 - イ トイレットペーパー、ハンドソープ、キャビネットタオル、芳香剤、クリーンウォッシュ及びレンタルマットの配備を行う。
 - ウ 電気、水道、燃料、電話の維持管理を行う。
 - エ 常備医薬品の配備を行う。
- (3) 来訪者に対する観察館の案内及び備品等の利用指導
施設利用にあたって、混乱を来すことのないよう、口答又は書面をもって知らしめることとする。
- (4) 野鳥、動物、植物の保護及び周辺環境の維持
次に掲げる業務を行うほか、大沼周辺の野鳥、動物、植物の知識、またその保護及び周辺環境の維持に必要な知識を持ち、利用者に適切な案内を行うことが出来る案内員1名を、施設の開館期間中及び利用時間中に観察館内に常駐させることとする。

- ア 傷病鳥などの保護及び関係機関への連絡
- イ 「鳥インフルエンザ」の監視に務め、「緊急対応マニュアル」に即し対応
- ウ 観察館で実施される観察会についての情報提供
- エ 地域ボランティア団体との連絡
- オ 市及び関係団体との情報交換、協力

(5) 利用の停止に関すること

観察館及び周辺（以下「施設内」という。）において、次に掲げる事項を行うおそれがある場合の利用停止

- ア 公の秩序を乱し、善良な風俗を害する場合
- イ 観察館の建物、附属設備等を棄損し、汚損し又は滅失する場合

(6) 施設内の清掃に関すること

- ア 日常清掃（観察館内） 毎日1名1時間程度
- イ 日常清掃（周辺） 4日に1回2名1時間程度
- ウ ガラス清掃（観察館内）月に2回3名2時間程度

(7) 芝管理（対象面積14,000㎡）に関すること

- ア 芝刈り（灌木、樹木管理含む） 期間中 14回2名
- イ 施肥 年1回（1,000㎡あたり40kg以上）

(8) 自動ドアの保守点検に関すること

ア 対象となる自動ドアの形式等

- (ア) 形式 SOV 15KLTM（片引型）
- (イ) 数値 2基
- (ウ) 範囲概要
 - a 寺岡式ドアエンジン各種エンジン本体
 - b コントロールボックス
 - c 制御、駆動装置
 - d 二次配線

イ 業務の内容

- (ア) 保守点検 年4回（5月、8月、11月、3月）機械各部及び付属機器の調整、点検、修理、注油、締付、取替を行うもので、その範囲は次のとおりとする。
 - a エンジン部 ベルトワイヤー
 - b コントロール部 ミニリレー、リレー2P、リレー3P、リレー4P、

リレーAC・DC、パワーSW、スピードΩ、ブレーキΩ

c 扉部 上リレー、扉建付、吊り車、揺れ止め脱線防止（扉の上下部に内蔵された純正部品に限る）

d 起動部 リード線、熱感SW

(イ) 定期点検及び不時の故障の場合の部品交換及び分解整備

※日常については管理者が監理すること。

(9) 警備業務に関すること

ア 業務の内容

次に掲げる業務について、必要な警報機器を設置し、伝達される異常の有無を間断なく監視するものとし、異常が確認された場合は、指定する緊急連絡先及び関係機関に通報・連絡し、その指示に従い必要な処理を行うものとする。また、異常が確認されてから、警備員の到着所要時間は、機械警備者の即応体制の整備の基準等に関する規則（北海道公安委員会規則第1号）第2条の規定による時間とする。

(ア) 防犯業務

(イ) 火災異常監視及び通報業務

イ 警備の方法

設置する警報機器は、次に掲げる通信回線を用いて通報を行うものとする。

(ア) 通信回線の種別 NTT電話回線

(イ) 電話名義人 稚内市

(ウ) 電話番号 大沼野鳥観察館 0162-26-2965

※機器の作動状況については、日常的に管理者が監理すること。

(10) 浄化槽の清掃に関すること

次に掲げる業務の実施にあたっては、廃棄物の処理および清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）その他関係法規を遵守し、環境衛生上の諸事項に留意すること。

ア 浄化槽の保守点検 5月、7月、9月、11月に1回実施する。

イ 浄化槽の維持管理 上記と同様とする。

ウ 浄化槽の清掃 必要に応じて実施する。

エ 浄化槽の汚泥引き抜き 必要に応じて実施する。

※日常におけるトイレの状況については、管理者が監理すること。

(11) 白鳥給餌業務に関すること

ア 白鳥への給餌

- (ア) 餌の種類 圧ペン大麦
- (イ) 給餌の期間と方法 飛来状況を見ながら餌の総量を勘案し散布する。
- (ウ) 白鳥の数のカウント及び報告
- (エ) 給餌量のカウント及び報告

※餌の購入については稚内市が行う。

餌保管庫の残量確認については管理者が行う。

イ 白鳥の餌場用飼料の提供

- (ア) 飼料の種類 圧ペン大麦等
- (イ) 提供の方法 飼料については稚内市が購入する。
管理者からの餌残量確認による申し出に応じて手配する。
- (ウ) 提供量のカウント及び報告

(12) 大沼湖面氷割業務に関すること

ア 業務の期間及び内容

3月25日の観察館開館前に白鳥の飛来湖面を確保するための目的で砕水を行い、氷を除去する。

イ 業務遂行にあたっての留意事項

声問川水系大沼は、北海道の自然景観保護地区に指定されているほか、遊水事業の一環として、平成14年管理用道路の整備がなされているため、重機等の乗り入れの際は十分な注意が必要

(13) 軽微な修繕業務に関すること

指定管理者は、施設及び施設内の備品等が、経年による劣化又は災害により破損し、施設の管理及び運営に支障を来すときは、これを修繕することができる。

ただし、修繕により著しく施設の形状に変更を来す可能性が高い場合、又は破損の原因が利用者の故意又は過失に因るものである場合については、市と協議するものとする。

(14) 冬期間（11月26日から1月28日及び3月1日から3月24日）の業務に関すること

冬期間は基本的に閉鎖するが、気象条件を鑑みながら、施設を管理すること。

2 指定管理者は、管理・運営業務の内容を記録した業務日誌を作成し、当該月終了後10日以内に市に対し管理・運営業務の結果を報告書にまとめて報告するものとする。ただし、事故あるときは、早急に報告するものとする。

第8 協議

指定管理者は、この仕様書に規定するもののほか、指定管理者の業務内容及び処理について疑義が生じた場合は、市と協議し決定するものとする。

第9 物品の帰属等

市が、指定管理者に対して委託代金により購入させるときは、購入後の物品は市の所有に帰するものとする。

第10 業務を実施するにあたっての注意事項

指定管理者が、施設の管理運営に係る規程、要綱等を作成する場合は、市と協議を行うこと。

(別紙1) 稚内市大沼野鳥観察館備品一覧表

No	品名	規格型状	取得年月日
1	フィールド・スコープ (直視型)	ケンコー PF63S	平成6年11月11日
2	フィールド・スコープ (傾斜型)	ケンコー PF63A	平成6年11月11日
3	三脚 (フィールド・スコープ用)	ケンコー・フェニクスIIグリーンネイチャー	平成6年11月11日
4	双眼鏡 (完全防水型)	ケンコー 7×50BCF	平成6年11月11日
5	カートリッジ式BGM演奏装置	ナショナル WB-590	平成6年11月30日
6	カートリッジ式BGMテープ (白鳥の声)	WB-590 専用フィデリパック 形	平成6年11月30日
7	多目的展示パネル	木枠 600×1200	平成6年11月10日
8	テーブル用椅子	ディレクターチェア	平成6年11月10日
9	可動式案内サイン	スチールメラ焼仕上	平成6年11月10日
10	図書ラック	木地仕上 1200×900	平成6年11月10日
11	展示ケース2	アクリル製 1000×650	平成6年11月10日
12	テーブル用灰皿	シルク加工印刷	平成6年11月10日
13	クズ箱	シルク加工印刷	平成6年11月10日
14	中テーブル	ボード・パネル8ヶ所彫込み 1200×700	平成6年11月10日
15	大テーブル	ボード・パネル8ヶ所彫込み 220×1200	平成6年11月10日
16	展示ケース1	木地仕上 1200×1500	平成6年11月10日
17	展示パネル2	木地仕上 600×1200	平成6年11月10日
18	展示パネル1	木地仕上 600×1200	平成6年11月10日
19	案内パネル	木地仕上 600×900	平成6年11月10日
20	窓清掃用脚立	コクヨ SP-37N	平成6年10月19日
21	カセットデッキ付卓上アンプ	パナソニック WA-765 (60W)	平成6年10月20日
22	マイクロホン	パナソニック WM-420	平成6年10月20日
23	ビデオデッキ	ナショナル NV-W1	平成6年10月20日
24	36型高画質ワイドテレビ	日立 W36DR200	平成13年5月10日
25	テレビ台	TB-36FSE	平成13年5月10日
25	業務用クリーナー	ナショナル MC-G510P	平成15年7月16日
26	ダイキンストーブ	HS-170G	平成15年10月31日
27	ファクス (電話付)	サヨー SFX-BP505	平成16年3月16日
28	緊急放送対応ラジオ	パナソニック RF-U350	平成23年6月23日

(別紙2) 稚内市大沼野鳥観察館図書一覧

No	図書名	著者又は編集者・発行所名	取得年月日
1	みる野鳥記「山野の野鳥」 全10巻	(財)日本野鳥の会 あすなろ書房	平成7年4月3日
2	みる野鳥記「身近な野鳥」 全10巻	(財)日本野鳥の会 あすなろ書房	平成7年4月3日
3	今日からはじめるバード ウォッチング	松田道生他 (財)日本野鳥の会	平成7年4月3日
4	今日からはじめるバード ウォッチング	松田道生他 (財)日本野鳥の会	平成7年4月3日
5	母と子のはじめてのバード カービング	遠藤勇 (株)美術出版社	平成7年4月3日
6	鳥・高原の調べ	蒲谷鶴彦 (株)山と溪谷社	平成7年4月3日
7	新版 北海道の野鳥	北海道新聞社 北海道新聞社	平成7年4月3日
8	日本の探鳥地～東日本編	乙益由美子 他 (財)日本野鳥の会	平成7年4月3日
9	日本の探鳥地～東日本編	乙益由美子 他 (財)日本野鳥の会	平成7年4月3日
10	野鳥識別ハンドブック	高野伸二 (財)日本野鳥の会	平成7年4月3日
11	あなたもバードウォッチ ング案内人	日本野鳥の会レンジャー (共著) (財)日本野鳥の会	平成7年4月3日
12	新版 北海道の花 (増補版)	辻井達一 他 北海道大学図書刊行会	平成7年4月3日
13	自然ガイド とり	浜口哲一 他 (株)文一総合出版	平成7年4月3日
14	フィールドガイド 足跡図鑑	子安和弘 日経サイエンス社	平成7年4月3日
15	野外観察ハンドブック 水辺の鳥	園部浩一郎 (財)日本野鳥の会	平成7年4月3日
16	自然大博物館	相賀昌宏 小学館	平成7年4月3日

(別紙3) 稚内市大沼野鳥観察館図書一覧

No	図書名	著者又は編集者・発行所名	取得年月日
17	ミッキーマウスの 鳥・虫の国たんけん	柿内宏文 他 (株)学習研究社	平成7年4月3日
18	しぜん図鑑とり	荒井健之輔 (株)フレーベル館	平成7年4月3日
19	FIELD-PAL 野外探検大図鑑	北林仁 (株)小学館	平成7年4月3日
20	みにくいあひるのこ	大内曜子 ひかりのくに(株)	平成7年4月3日
21	フィールドガイド 日本の野鳥	高野伸二 (財)日本野鳥の会	平成7年4月3日
22	日本の野鳥	高野伸二 (株)山と溪谷社	平成7年4月3日
23	四季のバードウォッチン グ (ビデオ)	(財)日本野鳥の会 ホリグラム(株)	平成7年4月3日
24	日本のでっぺん四季彩わ っかない (ビデオ)	HBC映画社 稚内市	平成7年4月3日
25	さいほく自然紀行 ～四季・稚内～	HBC映画社 稚内市	平成7年4月3日